

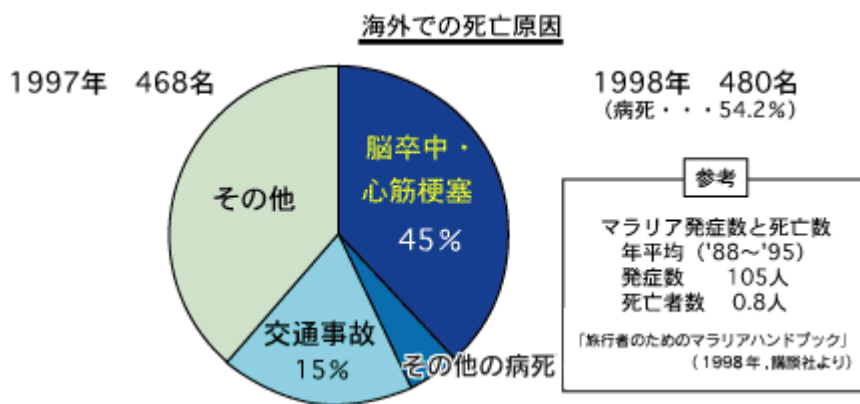
# Column

予防医学としての旅行医学

旅行医学とは、旅行者が直面するすべての医学的問題を扱う新しい医学分野で、そのカバー範囲が非常に広いのが特徴です。これまでも海外の感染症や予防接種など旅行医学の一部が論じられてきましたが、一般の人々がツアーや仕事などで気軽に海外に出かけるようになってからは、従来のように限られた人数の旅行者・出張者が特定の地域に行く場合の対応のみを考えるだけでなく、一般の人が海外旅行をする場合に頻繁に遭遇する医学的問題も取り上げていく必要が出てきています。

では、現在問題になっている、一般の人が旅行時に直面する医学的問題とは具体的には何でしょうか。

日本の旅行者がどういう医学的問題に遭遇しているのか、現状を見てみます。



各種の海外旅行ガイドブックで取り上げられているマラリア等の熱帯感染症については、実はそれほど多くの患者で発生しているわけではないことがわかります。